（別紙4（2））

事業所名　グループホームこまくさ

作成日：　令和　元年　12月　　7日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	スタッフ全員が理念の意味を理解しているとはいえず、理念を改めて思い起こす機会も少ない。	理念とはGHにおけるケアの根拠となり、困ったときの拠り所ともなるもの。そのため改めて意味を理解し、スタッフ全員で共有することでケアのさらなる向上を目指す。	今年度中は、折に触れ理念とケアの繋がりを話し合い、次年度の内部研修に理念の研修を取り入れる。またどうすれば日頃から理念が意識できるかを話し合い、新たな取り組みとして取り入れる。	12ヶ月
2	11	スタッフ同士でのコミュニケーションはとれているように思われるが、言い出しにくいこともあるのではないか。また、遠慮しあい指導も十分にできていない。	スタッフ同士でスムーズに意見交換ができるようになることが良いが、話が出来る余裕と環境作りを行う。	「ゆったりノート」を利用してスタッフ同士で想いの交換を行う。また、面談等の利用をし個々人とのかかわりを持つ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。